

東京演劇集団 風 2026年夏 2作品連続上演

芸術監督 浅野佳成

ゆらぐ境界線に
祝祭がはじまる

バリアフリー演劇
なぜヘカベ

作: マティ・ヴィスニョック

7月29日(水) » 8月2日(日)

全公演 舞台手話・字幕・音声ガイド付

肝っ玉おっ母と
その子供たち

— あとから生まれてくる人たちに

作: ベルトルト・ブレヒト

8月14日(金) » 16日(日)

東京演劇集団 風

7月29日(水) » 8月2日(日) 開演 平日19時/土日14時

バリアフリー演劇

舞台手話通訳・日本語字幕
ライブ音声ガイド付

なぜヘカベ POURQUOI HECUBE ?

作：マティ・ヴィスニョック MATÉI VISNIEC 翻訳：川口寛子

共同演出：浅野佳成・江原早哉香

バリアフリー演劇総合監修：尾上浩二



出演：辻 由美子

小島祐美(舞台手話) 佐藤勇太(舞台手話) 渋谷 愛(音声ガイド)

緒方一則 白根有子 栗山友彦 柳瀬太一 柴崎美納 稲葉礼恵 中村 滋 白石圭司 蒲原智城 石岡和総
西垣耕造 賀来俊一郎 工藤順子 清水菜穂子 保角淳子 倉八ほなみ 亀澤美未 水流かなこ 水嶋琢磨

舞台美術・衣裳：アンドラ・バドゥレスコ ANDRA BAQULESCO

音楽：バンジャマン・クルシエ BENJAMIN COURSIER

仮面製作：エリック・ドゥニオー ÉRIC DENIAUD

照明：坂野貢也 音響：酒見篤志

日本語字幕：上田舞子

舞台監督：佐田剛久

バリアフリー演劇監修

大河内直之・中曽根鈴音

手話監修：緒方れん



なぜこれほどまでの苦しみがすべて 愛 から生み出されたのだろうか —

廃墟となった神殿で、盲目の老人が語る、トロイアの女王ヘカベの物語。

戦いで19人の子供を失ったヘカベ。母の魂の叫びが、古代から現代へびく。

ギリシャ悲劇を元に描かれた代表作を、〈バリアフリー演劇〉として新たに構成・演出。

ヘカベとクロスたち、舞台手話、音声ガイドが重なり、演劇の可能性を開く！



著作権代理：(株) フランス著作権事務所

マティ・ヴィスニツク × ベルトルト・ブレヒト

時代を超えて、永たりの作家が交差する

— 抵抗、希求、愛の詩 —



マティ・ヴィスニツク (1956~)

ルーマニア北部生まれ。劇作家、詩人、小説家、ジャーナリスト。現代演劇を代表する劇作家のひとり。1987年チャウシェスク政権下にフランスへ亡命。傷ついた世界に生きる人間たちをすくい上げ、ユーモアあふれる寓話として描き出す。東京演劇集団風と25年にわたり協働し、本作を含む3作品を書き下ろす。

ベルトルト・ブレヒト (1898~1956)

ドイツ南部生まれ。劇作家、演出家、詩人。20世紀を代表する劇作家。1933年ナチス政権成立と同時に亡命。詩をもって現実を照らし、観客が世界を批判的に見つめ社会を変革する可能性を求めた。東京演劇集団風は創立以来『マハゴニー市の興亡』『コーカサスの白墨の輪』など多くの作品を上演。



8月14日(金) » 16日(日) 開演 平日19時/土日14時

肝っ玉おっ母とその子供たち —あとから生まれてくる人たちに— Mutter Courage und Ihre Kinder

作：ベルトルト・ブレヒト BERTOLT BRECHT 翻訳：岩淵達治

上演台本・演出：浅野佳成



出演：渋谷 愛

白根有子 蒲原智城 石岡和総 高階ひかり 栗山友彦 中村 滋 白石圭司
西垣耕造 保角淳子 緒方一則 佐藤勇太 賀来俊一郎 清水菜穂子 水嶋琢磨 柳瀬太一

音楽：八幡茂

舞台美術・衣裳：アンジェイ・ピョントコフスキ ANDRZEJ PIATOKOWSKI

照明：坂野貢也

音響：上田舞子

舞台監督：佐田剛久



起き上がれよ、みな起きろ、いまこそ目覚めの時だ —

17世紀30年戦争のさなか、肝っ玉おっ母は幌車に乗って、3人の子供たちと商売をしながら戦場を渡り歩いている。笑い、泣き、怒り、たくましく生きるおっ母の周りに集う、娼婦やコックたち。戦争によって子供たちを奪われ、ひとりになったおっ母は、なおも軍隊を追って幌車をひいていく。

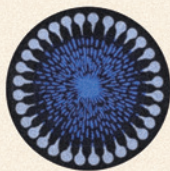
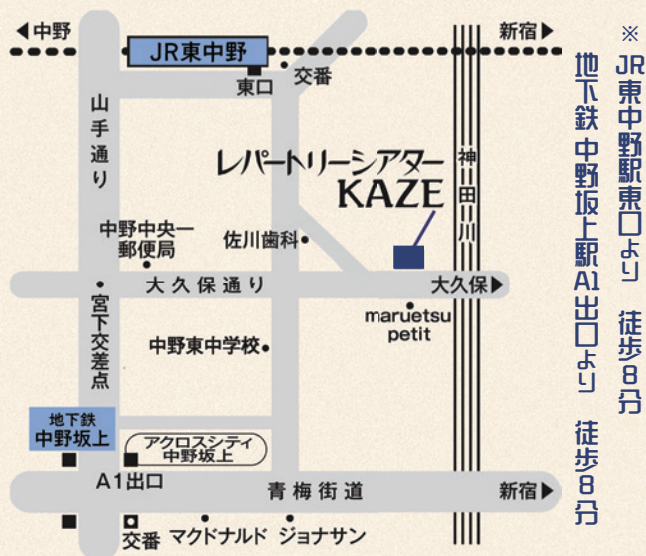
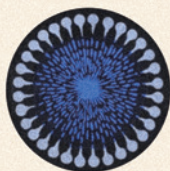
1999年の初演以来、観客とともに育ててきた渾身のレパートリー作品。

2025年より構成・キャストを一新して、新たな時を刻む。



会場 レポートリーシアター-KAZE

〒164-0003 東京都中野区東中野1-2-4



後援：在日ルーマニア大使館／ルーマニア文化会館東京支部／ドイツ連邦共和国大使館／中野区



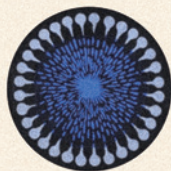
Embassy of Romania
in Japan



ルーマニア
文化会館
東京支部



ドイツ連邦共和国大使館
東京



上演スケジュール

バリアフリー演劇

なぜ へカベ

7月/29(水) 30(木) 31(金) 8月/1(土) 2(日)

19時開演

14時開演

全公演 舞台手話通訳・日本語字幕・ライブ音声ガイド付

肝っ玉おっ母と その子供たち

8月/14(金) 15(土) 16(日)

19時開演

14時開演



入場料：当日4,000円／前売3,800円／学生3,300円／小中高生2,000円

税込
自由席

* 未就学児・障害のある方の介助者は無料。
* 中野区在住の小中学生は500円割引。
* 配慮が必要な方の先行入場があります。

* 車椅子のご利用・補助犬をお連れの方等、
サポートが必要な方は事前にお知らせください。
* 公演前後にバックステージを体験いただけます。



お申し込み・お問い合わせ

東京演劇集団 風

Tel03-3363-3261 [代表/平日10:00~18:00]

fax03-3363-3265

E-mail ..info@kaze-net.org

WEB<https://www.kaze-net.org/ticket>

メール・ホームページからのお申し込みは観劇日の3日前まで



申し込み

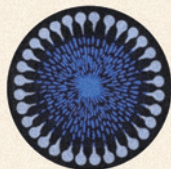


ILLUSTRATION & GRAPHIC DESIGN : JOËLA VIGNIEC